歯科材料 09 歯科用研削材料 歯科用研削器材

一般医療機器

JMDN 70908000

JOTA ジルコンフレックス

【形状、構造及び原理等】

1) 形状、構造

1) 形状、構造				
型番	先端画像	先端径(mm)	全長(mm)	
SZ601		3. 0	45	
		3. 5	45	
SZ602		4.0	46	
SZ623		6. 0	45. 5	
SZ638		2. 5	47	
SZ652R		3. 5	50	
SZ660		4.0	49	
SZ667		3. 5	48	
SZ715		16. 0	47	
SZ722	—	18. 0	46	
SZ732	-	5. 0	50	
SZ736		6. 5	46	

2) 原材料 ステンレススチール、炭化ケイ素

【使用目的又は効果】

本品は、補綴物等の研削に用いる。

【使用方法等】

〈使用前の準備〉

- 1) 作業部・軸部に傷や割れ等がないかを確認すること。 〈使用中の操作〉
- 1) 歯科用ハンドピースに装着して回転させ、対象物に先端部をあて切削する。

型番	推奨回転数	最大回転数
SZ601	10, 000-15, 000	20, 000
SZ602	10, 000-15, 000	20, 000
SZ623	10, 000-15, 000	20, 000
SZ638	10, 000-15, 000	20, 000
SZ652R	10, 000-15, 000	20, 000
SZ660	10,000-15,000	20, 000

型番	推奨回転数	最大回転数
SZ667	10, 000-15, 000	20,000
SZ715	8, 000-10, 000	-
SZ722	5,000-6,000	-
SZ732	10, 000-15, 000	-
SZ736	10, 000-15, 000	-

〈使用後の処置〉

- 1) 表面に付着した異物を拭取った後、温水で洗浄を行う。
- 2) オートクレーブ滅菌を行った後はよく乾燥させる。滅菌は、滅 菌機器の取扱説明書の指示に従って行うこと。

	7 (1) / 4 (0)			
推奨滅菌条件				
オートクレーブ滅菌:	134℃ 5 分以内			

〈使用方法等に関する使用上の注意〉

- 1) 使用後は直ちに洗浄を行うこと。
- 2) 汚れがひどい場合には超音波洗浄を用いること。
- 3) すすぎは蒸留水を用いて行うこと。
- 4) 滅菌方法は推奨条件以外を用いる場合はバリデーションを行 うこと。その際は134℃を超えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- 1) 高温・多湿を避け、乾燥した場所に保管すること。
- 2) 水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。
- 3) 歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用前・使用後に、ヒビ、キズがないか、又作業部・軸部に大きなキズや腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、 使用を中止すること。
- 2) 長期の使用により金属疲労や磨耗等の劣化が生じるので、適宜 交換すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

Y SmartPractice#式会社スマートプラクティスジャパン

TEL 0120-415-418

〈製造業者〉

JOTA AG

国名:スイス